



今月の話題：ドキュメントという語を考える。英和辞書によれば、原義として、教示するもの、証拠となる文書、証書等の解説がある。広辞苑では単に、文書、記録とのみである。日本人は記録の手段である文字の発明はできなかった。BC30c にさかのぼる楔形文字や BC12c 頃に始まる甲骨文字は一度刻むと改竄、修正できず古代文字、歴史として残された。日本の木簡に記された記録は容易に削り捨てられ、次の記録に更新された。古来、日本の記録のありかたはかくの如きか、最近の公文書の改竄、保管騒動に考えた。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・7月17日18時～ サーツ特別サロン(和田章代表出席)を開催いたします。11月5日NPO サーツ設立記念日の準備も話題に致します。奮ってご参加ください。

○次回拡大理事会：9月7日(金) 18:00～

□ 建築部会：(岡本直 記)

・6月13日開催の部会での議事は以下の通りです。なお、今回から新たに呉東航氏、中田幸夫氏が参加されました。

(1)東京都主催、サーツ共催のマンション耐震セミナーは9/15に開催、講演テーマは下記のように決定しました。

講演-1 「大地震を振り返り、近年の地震のマンションへの被害と日頃の備えー東日本大震災、熊本地震などから振り返る」講師 小鹿紀英氏 講演-2 「知って進める！マンションの耐震診断・補強」講師 岡本直

(2) (公財) 建築技術教育普及センターの調査・研究助成に応募したが、今回は残念ながら採択されませんでした。

(3)国土交通省 住宅建築技術高度化・展開推進事業に「モンゴルの集合住宅(WPC構造)を対象とした耐震診断等による耐震安全性の向上及び省エネ対策の立案」の継続事業を今年度も6/22に申請しました。

(4)新たな取り組みの改修専門会社若手社員を対象とした「コンクリート及び外壁タイル技術の要点」の講座(3回構成)が7月から開催の運びとなりました。

(5)松村先生が出席された5/9の水曜特別サロンの状況などについて安部さんから説明されました。

(6)今年度第3回サーツ寺子屋は8/21開催。「非構造部材の耐震化と機能継続」講師：東大の清家剛先生(詳細はサーツHP参照)。

○次回建築部会 7月25日(水) 17:30～19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・戸建住宅部会平成30年度活動項目については、部会員各位のご協力により3テーマ中①「空き家とエリアマネージメント」については6月1日15時～17時、②「CLTを用いた小規模建築物の検討」については6月21日15時～17時、③「戸建住宅部会活動20年の資料整理」については、6月15日14時16分、それぞれサーツ会議室に於いてワークショップを行いました。

○次回部会予定：7月5日(木) 18:00～

ショートスピーチ：中村孝氏「中高層・大規模ツーバイフォー建築技術の検討」

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・「第2稲毛ハイツ」の管理組合再生委が実施した『団地再生の方向について』のアンケートは8割を超す回収率が得られたそうです。これは、サーツも参加して、2年

間行ってきた勉強会(各回土日月曜、午前・午後・一部夜)を行ってきた成果だと関係者が評価しています。

熱心な管理組合幹部(「修繕計画委員会」という組織を立ち上げて「ゼロから勉強し直す」という取組を2年前にスタートさせ、「建替による団地再生」(マンション再生なび主導)と「建て替えなくてもできる再生」(サーツ主導)を競わせながら、その資料収集・説明用資料作成の委託まで(我々に)して実施したことは、他の団地やマンションに類を見ないことだと感じました。今、管理組合の修繕積立金を、「使い切らせる」ような悪徳修繕工事業者とその手先となっているコンサルタントの暗躍が横行しているようですが、無垢で無知な管理組合への寄り添いや啓発が心あるNPOの役目かもしれません。

○次回部会予定：7月10日(火) 18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

1) 今月以下の3件の受託案件があり、今年度新規受託契約済9件となりました。①北区浮間(改修設計・業者選定) ②江東区東陽町(特殊建築物等定期調査) ③大和市(補助金付き簡易耐震診断) 前期からの繰越案件、練馬区北(工事監理)、藤沢市鶴沼、頻度別コンサル、板橋区栄町(雑排水管更新コンサル)、品川区南大井(管理会社作成の長計案に対する校閲業務)、品川区南大井(地下湧水対策工事コンサル)を加えると今月は既に10物件が動いています。

2) 下半期引合2案件、①調布市(第2回大規模修繕計画コンサル) ②練馬区関町北(建替え設計)、を受託に向け努力中です。

なお、5月24日に開催された拡大理事会へのM部会の収支見通しでは期首目標を達成できる旨、報告済みです。

3) その他：今年も東京都と共催のマンション耐震セミナーが9月に開催の予定で、新担当係長・職員と、第1回目の事前打合せが5月9日にありました。今年の講演テーマと講師等について5月28日の第2回目の事前打合せで具体案を基に検討することとなりました。

○次回部会予定：7月10日(火) 17:30～(集合住宅部会との合同開催と致します)

□ 建築技術誌7月号(6月17日発売) サーツ欄掲載記事

・泉清之：建築の情報化 - CAD から BIM へ
・安部重孝：田村幸雄先生、中国工程院外籍院士に選任される、他

□ 短信：6月18日早朝、大阪府北部を震源とするM6.1と推定される地震が起き、交通機関等のインフラに大きな被害が発生、混乱が続いた。余震が続いている。

□ 余滴：紫陽花の色鮮やかに小糠雨 捷三郎